

事業所名

ストリート

支援プログラム

作成日

2025年

1月

6日

法人（事業所）理念	個別療育と集団療育を通して、子どもたちが前に進むための“道”になること。						
支援方針	個別療育と集団療育を組み合わせた様々なサポートを行います。 お子様一人一人にとっての「よいとこ」を見つけ、うまくいく行動を殖やし、お子様の「できる」を引き出し、「できた」ことへの達成感へつなげていきます。						
営業時間	月～金	10時	0分から19時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	利用児様の健康状態を把握し、運動療育、ダンス療育その他の身体活動療育を通して、基礎体力の向上や体幹の維持等、日々の生活に必要な体力の安定に向けての支援をおこないます。手洗いや排泄の仕方、トイレの利用方法などの日常的な衛生面、学習上やご家庭での日常的に必要な道具の使い方等の日常生活をしていくうえで必要なことが、それぞれの自由遊びの時間等を使って、利用児様のペースにあわせて増えていく支援をおこないます。					
	運動・感覚	運動療育、ダンス療育その他の身体活動療育を通して、自分の体の扱い方、支え方を体験から学んでいただくことで、姿勢や動作等の粗大運動能力の向上を目指していただきます。リトミックや音楽療育、ダンス療育等に参加することで、感覚統合や、視覚、聴覚、触覚等の感覚の処理の安定化、感覚情報の調整、感覚の適応処理能力の向上へとつなげる支援をおこないます。制作療育や自由遊びでの制作活動等を通して、手先の使い方、新しい感覚の構築等の微細運動の向上につながる支援もおこないます。					
	認知・行動	個別療育では、利用児様の発達段階に合わせ、ABAなどの療育プログラムを利用した感覚、認知の偏りに対するリフレーミングを中心に、カードや種々の教材の利用等による物の機能や形、色、状態の変化などの様子の把握を促したり、天気、気温、日付け、時間等の概念の把握や数の認知を、プリント、ボード等の教材や、環境を使っての促しを行います。制作、音楽、運動、ダンス療育やSSTを盛り込んだゲーム等への参加によって、空間把握、集団での適切な行動形成、認知の偏りの是正、種々の興味への感性形成への支援を行います。					
	言語 コミュニケーション	個別療育では利用児様の発達段階にあわせ、指導員との会話や、文字や数、動物・乗り物等の絵カードを使って語彙の反復練習、日常生活動作やルールなどを絵や絵カードを使っての視覚化練習、強化子を利用したプリントやカードの作成や絵本等の教材による語彙の増加、会話力の促し、読み書きへの興味誘導等の支援を行います。集団療育や自由遊びでは、他の利用児様や指導員との集団や自然にできた小集団での活動や自由遊びを通して、言語の表出、受容、集団での適切なコミュニケーション手段の選択、活用を学んで、他者とのコミュニケーション能力の向上へのお手伝いを致します。					
	人間関係 社会性	個別療育では、ABAなどの療育プログラムを利用することで、利用児様の自尊心を高め、自己肯定感を高める支援を行うことで、利用児様のアタッチメント形成を促し、社会的成長へのお手伝いを行います。集団療育では、集団活動への興味の促しにより、集団行動の面白さ、楽しさの把握や、ルールを理解し、把握、実践することによる自己実現の体験、集団全体の状況把握能力の向上への支援を、集団療育や自由遊びの時間では、他の利用児様の行動を目で見、耳で聞くことへの促しを行うことでの役割分担や、行動しやすい行為への理解、獲得による過ごしやすい人間関係構築の実践への支援を致します。					
家族支援	ご家族様が、ご来所いただくことで、マジックミラー越しに支援を見学いただいたり、支援後に指導員と支援の内容について、リアルタイムにお話しいただくことで、ご家庭でも支援について利用児様と楽しくお話をしていただけます。ご家族様とご利用児様の現在のご様子を共有することで、ご利用児様の発達の課題の共有を図り、ご希望に応じて、就学、進学等の相談援助をおこないます。	移行支援	園や学校、ご利用されている他の事業所との情報共有を行っています。興味を持てる活動や、楽しく学ぶ体験の提供を行うことで、楽しく園や学校へ通え、園や学校での様々なステージにおいて、自己実現が目指せ、自己肯定感が持てる、スムーズな移行への支援を行います。				
地域支援・地域連携	ご希望や必要に応じて、通われている学校や園等の先生と連携いたします。施設内で他の利用児様と、保護者様同士が支援について話す機会を、支援終了後のお迎えの時間等をご利用いただいたり、学習会やイベント等も利用して提供いたします。他の地域の事業所との情報共有を必要に応じて、直接行うとともに、地域の連絡会や、協議会への参加を通じて定期的に行います。	職員の質の向上	毎日会議を実施、本日の予定・支援内容、支援中の出来事等について共有しています。チームワークと共に、各職員の多様な目線も大切にしています。LITALICO発達ナビの提供する動画研修サービスを全員受講、外部研修にも積極的に参加し、日々研鑽を積みよりよい支援を提供できる環境を整えています。				
主な行事等	集団療育（月曜日制作療育、火曜日音楽療育、水曜日運動療育、木曜日SST療育、金曜日ダンス療育）の課題について、季節に合わせた内容を取り入れています。4月はお花見、5月は子どもの日、6月は梅雨、7月は七夕、8月は花火、9月はお月見、10月はハロウィン、11月は七五三、12月はクリスマス、1月はお正月、2月豆まき、3月はひな祭りなど、また利用児様の誕生日前後で誕生会を実施しています。年に2回ほど、ヒップホップダンスの発表会を開催し、地域の方の自由参加を含めたお披露目会を行って、利用児様の自己実現への支援とともに、地域交流を目指しています。また、天気の良い日は、近所の公園への外出支援も行っています。						